

研究支援者派遣の見積競争について

次のとおり見積競争に付します。

契約担当職
国立研究開発法人産業技術総合研究所
北海道センター業務室長 谷本 裕司

1. 見積競争に付する事項

- (1) 件名・人数 研究支援者派遣（北海道25派025） 1名
- (2) 仕様 別紙仕様書のとおり
- (3) 派遣期間 2025年7月1日～2025年9月30日
- (4) 派遣場所 国立研究開発法人産業技術総合研究所
北海道センター

※ 派遣元で派遣労働者の待遇を「派遣先均等・均衡方式」、「労使協定方式」のどちらで確保したのか、競争参加を決めた時点で下記5. に連絡ください。

2. 競争参加に必要な書類

- (1) 見積書 1部
 - ・ 時間単価（通常時間単価、法定外時間単価）を記載してください。
 - ・ 見積額は通勤交通費等の諸経費を含めた額としてください。
- (2) スキルシート 1部
 - 仕様書「派遣職員に求める資格・技能等」に示す能力（スキル）に係るスキルシートをご提出ください
- (3) 労働者派遣事業許可証の写し 1部
- (4) 反社会的勢力排除に関する誓約書
 - 詳細及び様式は以下URLをご覧ください。
 - URL：https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/oshirase/seiyakushoirai.html
 - ※ 過去に産総研に提出したことがある場合は不要です。
- (5) 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」
 - 詳細及び様式は以下URLをご覧ください。
 - URL：https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/oshirase/koutekikenkyuuhi.html
 - ※ 過去に産総研に提出したことがある場合は不要です。

3. 競争参加に必要な書類の提出期限及び提出場所

2025年6月13日（金）17：00 厳守
下記5. にご提出ください。（メール提出可）

4. 注意事項

- (1) 派遣労働者は、国立研究開発法人産業技術総合研究所を離職後1年以内の者でないこと（60歳以上の定年退職者を除く）。その他の要件は仕様書のとおり。
- (2) 契約書案にご承諾の上で競争にご参加ください。（契約書案は以下URLからご覧ください。）
URL：https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/format/

5 . 書類提出先・問い合わせ先

国立研究開発法人産業技術総合研究所

北海道センター業務室 木瀬 達人（きせ たつと）

住 所：〒062-8517 北海道札幌市豊平区月寒東2条17-2-1

電 話：050-3522-9012（直通）、011-857-8400（代表）

メール：t. k i s e @ a i s t . g o . j p

仕様書

件名	研究支援者派遣（北海道25派025）
組織単位 （組織の名称）	バイオものづくり研究センター
組織の長の職名	研究センター長
事業所の名称	国立研究開発法人産業技術総合研究所 北海道センター
事業所の所在地	札幌市豊平区月寒東2条17-2-1
派遣労働者の人数	1名
派遣期間	2025年7月1日 ～ 2025年9月30日
就業日	週3日（月曜日、火曜日、金曜日） ただし、必要に応じ、就業日と休日を振り替える場合がある。
休日	所定休日：土曜日、日曜日、祝日、12月29日～1月3日、その他産総研が定める日 その他の休日：就業日以外の日（所定休日を除く）
就業時間	9時0分を始業時刻、16時0分を終業時刻とし、休憩時間を除き、1日あたり6時0分勤務とする。
休憩時間	1時間（12時00分～13時00分）
時間外労働	必要に応じ、就業日以外の日（所定休日を除く）及び就業時間以外に就業を命じる場合がある。
休日労働	必要に応じ、所定休日に休日労働を命じる場合がある。
出張	なし
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・開発中の植物品種の移植、栽培・維持・収穫などに関する業務 ・植物用培地・土の調製、栽培に使う温室・器具などの管理・洗浄業務 ・植物における遺伝子変動及び表現型解析に関する研究補助業務 ・付随的業務は、1割以内とする。
政令で定める業務 （号）	日雇派遣に該当しないことが明らかであるため省略
責任の程度 （権限の範囲）	役職を有さない（部下なし）
危険有害業務の有無	あり
危険有害業務の内容、危険・健康障害を防止する措置の内容	危険有害業務の内容：一部の実験に微量の毒劇物を含んだ試薬を使用する可能性あり 防止措置：教育訓練の実施、保護具の着用
派遣労働者に求める資格・技能等	<ol style="list-style-type: none"> ①専門学校卒以上の学歴を有し、理系分野の知識を有すること ②大学または公的研究機関での実験補助の実務経験を5年以上有すること ③実験データの処理・整理を目的として、Excel、Wordなどの基本的な操作を自立的に行えること ④ピペット操作や培地作成経験を持ちできること。